

平成23年度事業シート(概要説明書)《※平成22年度実施事業》

事業の概要	事務事業名	消防車両購入事業						担当部	消防本部			
	会計区分	一般会計			事業類型	法定受託系		担当課	消防署			
	事業期間	平成12年度以前			～	平成30年度以降			担当係	警防係		
	総合計画 分野別計 画	主目的	1 市民生活		5 消防・救急		1 消防力を強化する					
		副目的										
	予算区分	款	9	項	1	目	3	大	4	中	1	
	根拠法令・個別計画	消防法及び消防組織法・消防車両更新計画(個別計画)										
	実施・運営 方法	<input type="radio"/>	市が直接実施・運営			<input type="checkbox"/>	地域住民組織		<input type="checkbox"/>	一部又は全部委託		
		<input type="checkbox"/>	指定管理・外郭団体			名称:						
		<input type="checkbox"/>	NPO・その他			名称:						
目的 (対象をどの様な状態にするのか)	各種災害から市民等の生命、身体及び財産を保護するために消防車両等を更新する。											
内容 (手段)	迅速、効果的な消防・救急活動を行う上で必要となる消防車両等、「消防力の整備指針」及び地域の実情により更新計画を策定し、それに基づき整備して消防力の強化を実施する。平成22年度は、化学車(本署)、高規格救急自動車(北支署)の2台の更新を実施した。業務内容は、更新車両の仕様書を作成し複数社からの参考見積りを基に設計書(予算要求額)を作成する。入札後、艤装業者(担当者)と詳細打合せを実施する。その後、設計図及び工程表を提出させ、仕様書どおりか確認する。また、車両艤装過程において、中間検査、完成前検査及び完成検査を実施する。											
受益者負担	無	内容										

			単位	H21決算額	H22決算額	H23予算額
	コスト	直接経費		千円	56,630	75,909
正職員		従事者数	人	0.60	0.60	0.60
		人件費	千円	3,219	3,219	3,219
その他職員		従事者数	人	0.00	0.00	0.00
		人件費	千円	0	0	0
費用合計		千円	59,849	79,128	162,115	
対前年比		%		132.2		
財源	一般財源		千円	32,049	76,859	162,115
	国・県支出金		千円	27,800	2,269	0
	その他財源		千円	0	0	0

業 績	活動指標	活動指標名	単位		H21	H22	H23	
		更新車両台数	台	目標		2	2	1
				実績		2	2	
				目標				
				実績				
			目標					
			実績					
	成果指標	成果指標名	単位		H21	H22	H23	
		消防力の整備指針に基づく充足率	%	目標		100	100	100
				実績		75	75	
			目標					
			実績					

事業の自己評価 (一次評価)	事業目的の達成状況	消防力の整備指針に基づく充足率では、消防ポンプ自動車が基準数より2台不足しているが、消防ポンプ自動車以上の性能を有する水槽車3台を整備しているため目的は達成している。		
	事業を廃止・休止したときの影響	消防車両等の老朽化及び性能の低下が進むことにより、消防の目的である、市民の生命、身体及び財産を災害から保護し災害による被害を軽減することに支障をきたす。また、平成13年に自動車から排出される窒素酸化物及び粒子状物質の特定地域における総量の削減等に関する特別措置法(自動車Nox・PM法)により更新時期を越えて継続車検を行うことができなくなることによって、消防組織法第20条に基づく「消防力の整備指針」の整備目標である消防の責任を十分に果たすことができなくなる。		
	判定	A	市が実施(現状維持又は充実)	
	判定理由	更新車両の付属物品を削減しコストダウンに努めた。今後、地域の特性等を鑑みながら車両の更新を行う必要がある。		
	今後の事業の方向性(今後の取組み・改善計画等)	地域の特性、出動状況を鑑み車両更新を図る。		

二次評価	判定	A	市が実施(現状維持又は充実)	
	判定理由	一次評価のとおり		